

- 1 奈良時代、唐の進んだ政治制度や文化を学ぶために、日本が中国へ派遣した使節団を何という？
① 遣唐使 ② 遣明使 ③ 遣隋使 ④ 遣高麗使
- 2 度重なる渡航の失敗や失明という困難を乗り越え、日本に正式な仏教の戒律を伝えた唐の僧は誰？
① 空海 ② 行基 ③ 最澄 ④ 鑑真
- 3 奈良時代の僧・行基が、民衆のために橋の架設、池の造成、道路整備などを行った活動を総称して何という？
① 租税徴収 ② 軍事動員 ③ 社会事業 ④ 戸籍作成
- 4 奈良時代の班田収授法において、政府から農民一人ひとりに分け与えられた田を何という？
① 公田 ② 口分田 ③ 永代私財 ④ 名田
- 5 人口増加により不足し、開墾のきっかけとなった、政府が農民に与えた土地を何という？
① 位田 ② 公田 ③ 職田 ④ 口分田
- 6 律令制度のもと、中央政府から地方に派遣されて郡司を指揮し、各地の統治を担当した役人を何という？
① 太宰帥 ② 郡司 ③ 国司 ④ 里長
- 7 710年、現在の奈良県に建設され、奈良時代の政治の中心となった都を何という？
① 平城京 ② 藤原京 ③ 長岡京 ④ 平安京
- 8 奈良時代、人口増加に伴う口分田の不足を解消するために、開墾した土地の永代私有を認めた法律を何という？
① 大化の改新 ② 墾田永年私財法 ③ 公地公民制 ④ 三世一身法
- 9 平城京の設計のモデルとなった、唐の都の名前を何という？
① 長安 ② 平安京 ③ 洛陽 ④ 平城京
- 10 律令制下で、九州北部の守備を担当した兵士の任務を何という？
① 宮中の警備 ② 軍事訓練 ③ 徴兵制度 ④ 沿岸警備
- 11 大伴家持が活躍し、万葉集がまとめられたのは何時代？
① 飛鳥時代 ② 平安時代 ③ 奈良時代 ④ 鎌倉時代
- 12 戸籍に基づいて人々に口分田を与え、死後には国に返させるという奈良時代の土地制度を何という？
① 三世一身法 ② 班田収授法 ③ 墾田永年私財法 ④ 公地公民制
- 13 土地や人民を国家が支配し、法に基づいて政治を行う仕組みを何という？
① 官僚制 ② 徴兵制 ③ 律令制 ④ 封建制
- 14 令制国に派遣され、徴税や裁判といった地方の行政を担った官吏を何という？
① 郡司 ② 里長 ③ 防人 ④ 国司
- 15 律令制において郡司に任命された、その土地に古くから勢力を持つ有力者を何という？
① 豪族 ② 百姓 ③ 貴族 ④ 渡来人
- 16 万葉集にある歌の序文から引用された、現在の日本の元号を何という？
① 平成 ② 令和 ③ 大正 ④ 昭和



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	遣唐使 は、天皇の命を受けて唐の都である長安へ赴き、最新の仏教や学問、政治体制を吸収しました。		1 遣唐使	☐
2	唐の僧である 鑑真 は、日本の僧からの熱心な招聘に応じ、5度もの遭難や失明という苦難を乗り越えて、6度目の来日を果たしました。		4 鑑真	☐
3	「 社会事業 」は、行基が全国各地を回り、民衆の生活を助けるために行ったインフラ整備を指します。		3 社会事業	☐
4	6歳以上の男女に与えられ、その代償として農民は租・庸・調などの税を納める義務を負いました。		2 口分田	☐
5	口分田 （くぶんでん）は、戸籍に基づき、6歳以上のすべての人々に政府が支給した耕作地です。		4 口分田	☐
6	国司 は都から派遣された貴族階級の官僚で、現地の有力者である郡司を指導し、税の徴収や戸籍の管理、治安維持を行いました。		3 国司	☐
7	710年に元明天皇によって遷都された計画都市です。		1 平城京	☐
8	743年に制定された 墾田永年私財法 は、新しく開墾した土地の永代私有を認めるものです。		2 墾田永年私財法	☐
9	長安 は、当時の中国の首都であり、碁盤の目状にきれいに区画された都市構造を持っていました。		1 長安	☐
10	防人は、律令制における国防の要として、特に重要視された九州北部の防衛を任せられました。		4 沿岸警備	☐
11	奈良時代 は、仏教文化が花開くとともに、国史の編纂や文学作品の執筆が盛んに行われた時期です。		3 奈良時代	☐
12	班田収授法 は、戸籍を作成して6歳以上のすべての人々に「口分田」と呼ばれる土地を分け与える制度です。		2 班田収授法	☐
13	律令制 は、中央に省を置く官僚機構や、地方への国司の派遣、戸籍をもとにした班田収授法などの制度によって構成されています。		3 律令制	☐
14	国司 は、国府を拠点として、租庸調の徴収や公共事業、裁判など地方における行政実務を一手に担いました。		4 国司	☐
15	終身制であったため、現地の地盤を持つ 豪族 たちがその地位を世襲的に継承することが一般的でした。		1 豪族	☐
16	「 令和 」は、日本で初めて日本の古典（国書）から選ばれた元号です。		2 令和	☐

言えなかった用語ノート